

磐姫皇后、天皇を思ひて作らす歌

きみがゆき けながくなりぬ やまたづね むかへかゆかむ まちにかまたむ



天皇が行幸されてより 随分と日がながれました 山をお訪ねして
お迎えに参りましょうか それとも ひたすらお待ちしましょうか

万葉集卷二
磐姫皇后